

## <教科別>新着図書紹介

脇高図書館でここ数年以内に受け入れた本の中から、シラバス等を参考に各教科に関係がありそうなものをピックアップしました。

### 国語

- 『読解力を身につける』村上慎一
- 『ちくま評論選』岩間輝生
- 『ちくま科学評論選』岩間輝生
- 『はじめよう、ロジカル・ライティング』

名古屋大学教育学部附属中学校高等学校国語科

- 『高校生が感動した「論語」』佐久協
- 『項羽と劉邦 上・中・下』司馬遼太郎
- 『源氏物語 1~4』A・ウェイリー訳
- 『あさきゆめみし 1~7』大和和紀

### 地歴

- 『一度読んだら絶対に忘れない日本史の教科書』
- 『一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書』

山崎圭一

- 『歴史という教養』片山杜秀
- 『図説第二次世界大戦』池田清
- 『戦争まで』加藤陽子
- 『地理が解き明かす地球の風景』
- 『地図化すると世の中が見えてくる』伊藤智章
- 『地図感覚から都市を読み解く』今和泉隆行
- 『地図帳の深読み』今尾恵介
- 『今がわかる時代がわかる日本地図2020』
- 『今がわかる時代がわかる世界地図2020』

成美堂出版編集部

### 公民

- 『政治と経済のしくみがわかるおとな事典』池上彰
- 『政治のしくみがわかる本』山口二郎
- 『こども六法』山崎駿一郎
- 『法むるーむー高校生からの法律相談ー』

法むるーむネット

- 『財政から読みとく日本社会』井手栄策
- 『キミのお金はどこに消えるのか』井上純一
- 『これだけは知っておきたい働き方の教科書』安藤至大
- 『未来の地図帳』河合雅司
- 『世界地図を読み直す』北岡伸一

### 数学

- 『数学ガールの秘密ノートシリーズ』結城浩
- 『入試数学伝説の良問100』安田亨
- 『いかにして問題をとくか』G.ポリア
- 『ぼくらは「数学」のおかげで生きている』柳谷晃
- 『心はすべて数学である』津田一郎
- 『寄り道の多い数学』大沢健夫
- 『今日から使える微分方程式』飽本一裕
- 『統計学をめぐる散歩道』石黒真木夫

### 理科

- 『学びなおし中学・高校物理』(ニュートン別冊)
- 『カラー図解でわかる高校物理超入門』北村俊樹
- 『すごい実験ー高校生にもわかる素粒子物理の最前線ー』

多田将

- 『学びなおし中学・高校化学』(ニュートン別冊)
- 『世界で一番美しい化学反応図鑑』セオドア・グレイ
- 『新版絵でわかる生態系のしくみ』鷲谷いづみ
- 『博物館のプロのすご技で自然を調べよう1~4』小川誠
- 『身近な動物を使った実験 1~4』鈴木範男
- 『実験単一生物の授業やクラブ活動で使える実験集ー』

原島広至

- 『その道のプロに聞く生きものの持ちかた』松橋利光
- 『川魚の飼育と採集を楽しむための本』松沢陽士
- 『増補改訂日本の淡水魚』細谷和海
- 『改訂版日本の海水魚』吉野雄輔
- 『野外観察のための爬虫類図鑑第2版』関慎太郎
- 『野外観察のための両生類図鑑第2版』関慎太郎
- 『フィールドガイド日本のチョウ増補改訂版』

日本チョウ類保全協会

### 保健体育

- 『大人になる前に知る命のこと』加納尚美
- 『大人になる前に知る性のこと』加納尚美
- 『人体ー神秘の巨大ネットワークー』

NHKスペシャル「人体」取材班

- 『これからの健康とスポーツの科学』安部孝
- 『「ハッピーな部活」のつくり方』中沢篤史
- 『スポーツは誰のためのものか』杉山茂

## 芸術

- 『日本人にとって美しさとは何か』 高階秀爾  
『誰のためのデザイン?』 D.A.ノーマン  
『デザインを科学する』 ポーポー・ポロダクション  
『ヒトはなぜ絵を描くのか』 齋藤垂矢  
『バウハウスってなあに?』 インゴルフ・ケルン  
『ミニチュアスイーツ&フード大全』 きくちけい  
『超造形おりがみ』 川畑文昭  
『音律と音階の科学』 小方厚

## 英語

- 『英語で案内する日本の伝統・大衆文化辞典』 森口稔  
『動詞キャラ図鑑』 関正生  
『前置詞キャラ図鑑』 関正生  
『ポジティブになれる英語名言101』 小池直己  
『外国語をはじめる前に』 黒田龍之助  
『ポケットに外国語を』 黒田龍之助

## 家庭

- 『人生の答えは家庭科に聞け!』 堀内かおる  
『家を出る日のために』 辰巳渚  
『はじめてのエシカル』 末吉里花  
『売り渡される食の安全』 山田正彦  
『住宅読本』 中村好文

## 情報

- 『伝わるデザインの基本—よい資料を作るためのレイアウトのルール—』 高橋佑磨  
『これから研究を始める高校生と指導教員のために—研究の進め方・論文の書き方・口頭とポスター発表の仕方—』 酒井聡樹  
『サイバーセキュリティ』 谷脇康彦  
『その情報、本当ですか?』 塚田祐之

## <テーマ別> 図書紹介 2019

2019 年度に生徒の皆さんから問い合わせの多かったテーマと関連図書を紹介します。

### 人口減少

- 『人口減少社会の未来学』 内田樹  
『人口減少社会という希望』 広井良典

- 『未来の年表 1~2』 河合雅司  
『未来の地図帳』 河合雅司  
『日本人はどこまで減るか』 古田隆彦  
『地方消滅』 増田寛也  
『新ビジョン2050—地球温暖化、少子高齢化は克服できる—』 小宮山宏・山田興一  
『人口と日本経済』 吉川洋  
『少子化社会日本』 山田昌弘  
『高齢化社会の設計』 古川俊之

### SDGs

- 『SDGs 入門』 村上芽  
『SDGs の基礎』 白田範史  
『SDGs—2030年までのゴール—』 日能研教務部  
『未来を変える目標SDGsアイデアブック』 Think the Earth  
『SDGs探究ワークブック』 保本正芳  
『持続可能な地域のつくり方—実践地方創生×SDGs—』 寛裕介  
『2030年の世界地図帳—あたらしい経済とSDGs、未来への展望—』 落合陽一

### 地域活性化・まちづくり

- 『コミュニティデザインの時代』 山崎亮  
『稼ぐまちが地方を変える』 木下斉  
『凡人のための地域再生入門』 木下斉  
『地域に希望あり—まち・人・仕事を創る—』 大江正章  
『地域を豊にする働き方』 関満博  
『私、B級観光地プロデューサーです!』 大泉敏郎  
『田舎力』 金丸弘美  
『本社は田舎に限る』 吉田基晴  
『いろいろ—おばあちゃんたちの葉っぱビジネス—』  
『神山進化論』 神田誠司

### 徳島県出身の作家

- 『化学探偵 Mr.キュリー 1~8』 喜多喜久(脇高 OB)  
『アルパカ探偵、街をゆく』 喜多喜久  
『リケコイ』 喜多喜久  
『いなくなれ群青』 河野裕  
『サクラダリセット 1~7』 河野裕  
『いのちの初夜』 北条民雄  
『響—小説家になる方法— 1~13』 柳本光晴  
『奇奇奇譚編集部 1~3』 木犀あこ  
『とくしまからきました』 やまさきじゅんよ  
『吉野北高校図書委員会 1~3』 山本渚